

2020年12月の望遠鏡観測の結果を(表-1)に示します。今月も、寺迫氏と幹事から観測報告がありました。

観測者 Observer	観測地 Locality	夜数 Night	時間 Time	流星数 Meteor			備考 Remarks
				Plot	S' n	Total	
寺迫 正典 (Terasako Masanori)	静岡県浜松市北区 (Hamamatsu shizuoka-pref)	6	340	0	100	100	10cm×28 2.5° Bino 25cm×51 1.6° L.T.
殿村 泰弘 (Tonomura Yasuhiro)	宮城県加美町薬菜山 (Mt.Yakurai Kami Miyagi-pref)	2	80	7	0	7	5cm×7 10.7° Bino
2020年12月計		8	520	7	100	107	HR 12.3

(表-1) 2020年12月望遠鏡観測結果

Table 1 Summary of the Telescopic Meteor observations in December,2020

● 出現数変化

2020年12月の出現数変化を(表-2)に紹介します。

日	開始 JST	終了 JST	分	中央時	観測方向 (Direction)	Plot	Seen	Total	HR	Mag	See	CI	備考	観測者 (Observer)
5	17	40	18	30	5.378	Sgr,Cap,Aqr,Sct,Aql,Dei	-	9	9	10.8	11.0	rG	10cm Bino. *28	寺迫(Terasako M)
8	17	50	18	30	8.382	Her,Oph,Lyr,Cyg	-	4	4	6.0	10.5	M	10cm Bino. *28	寺迫(Terasako M)
9	22	0	23	0	9.563	a:105.6 d:+31.9	5	0	5	5.0	11.0	G 0	5cm Bino.*7	殿村(Tonomura Y)
12	28	0	29	0	12.813	LMi,Lyn,UMa,Dra,Cam,UMi,Cep	-	26	26	26.0	12.5	vG	25cm L.T.. *51	寺迫(Terasako M)
12	29	4	29	44	12.850	Lib,Oph,Ser,Vir,Boo	-	3	3	4.5	10.5	M	10cm Bino. *28	寺迫(Terasako M)
13	21	0	21	20	13.507	a:105.6 d:+31.9	2	0	2	6.0	10.5	G 0	5cm Bino.*7	殿村(Tonomura Y)
21	28	0	29	0	21.813	LMi,UMa,Com,CVn,Boo,Ser,Her	-	24	24	24.0	12.5	vG	25cm L.T.. *51	寺迫(Terasako M)
21	29	5	29	45	21.851	Her,Ser,Oph,Lib,Sco	-	4	4	6.0	11.0	rG	10cm Bino. *28	寺迫(Terasako M)
22	17	45	18	25	22.378	Cap,Sgr,Aql,Sct,Ser,Her	-	2	2	3.0	10.5	M	10cm Bino. *28	寺迫(Terasako M)
25	27	58	28	58	25.811	UMa,LMi,Dra,Cam,UMi,Cee	-	26	26	26.0	12.5	vG	25cm L.T.. *51	寺迫(Terasako M)
25	29	4	29	54	25.853	Her,Oph,Ser,Lib,Sco,Lup	-	2	2	2.4	11.0	rG	10cm Bino. *28	寺迫(Terasako M)
8 Night							7	100	107	12.3				

(表-2) 2020年12月の望遠鏡流星の出現数変化

Table 2 Telescopic Meteors Observational data in December, 2020

● 光度分布

2020年12月の望遠鏡流星の光度分布は、(表-3)に示すとおりです。

	-5.0	-3.0	-2.0	-1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	11.0	12.0	13.0	L-Mag	Total	Avg Mag.
寺迫 (Terasako.M)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	15	19	46	17	0	10.5-12.5	100	10.59
殿村 (Tonomura.Y)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	3	0			11.0	7	9.29
Total	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	18	22	46	17	0		107	10.50

(表-3) 2020年12月の望遠鏡流星の光度分布

Table 3 Magnitude distributions of the Telescopic Meteors in December, 2020

12月は11月に引き続き天気が安定してきました。寺迫氏は6夜、幹事は2夜観測することが出来ました。寺迫氏のコメントを紹介します。

Date(UT)	8.0	9.0	10.0	11.0	12.0	13.0	L-Mag	Total	Avg Mag.
5.378	2	5	2				11.0	9	9.00
8.382		1	3				10.5	4	9.75
12.813		1	2	19	4		12.5	26	11.00
12.850	1	1	1				10.5	3	9.00
21.813		1	3	13	7		12.5	24	11.08
21.851		2	1	1			11.0	4	9.75
22.378		2					10.5	2	9.00
25.811		1	6	13	6		12.5	26	10.92
25.853		1	1				11.0	2	9.50
Total	3	15	19	46	17	0		100	10.59

(表-4) 2020年12月の望遠鏡流星の光度分布 (M.Terasako)

Table 4 Magnitude distributions of the Telescopic Meteors in December, 2020

しぶんぎ流星群を観測しようと、準備して、待機しておりますが、薄雲が邪魔をして、月は見えますが星が全く見えません。ところで、12月分の観測ですが、10cm双眼鏡による彗星搜索と、25cm反射鏡による、自称ゼニス・クロス観測を行いました。

彗星搜索中における微光流星の捕捉ですが、最微光星の見え方によりますが、5/6の観測のように、垂直方向に観測した方が、地平線高度40度まで観測できますので、捕捉率が良くなります。自称ゼニス・クロス観測は、東方向が相変わらずHR24.0で、北方向の観測が2回ともHR26.0とやや多めですが、自分としては、気味悪い位安定的な出現状況です。メールを打ちながら、空の

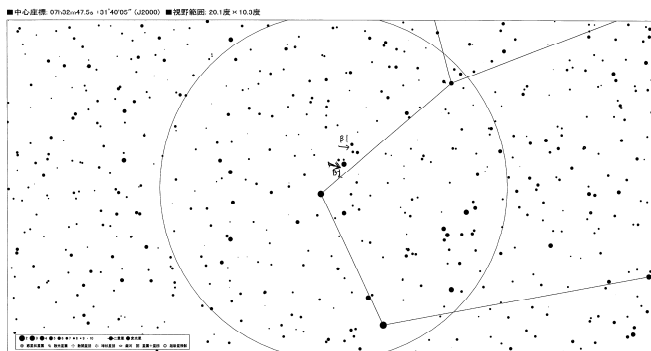
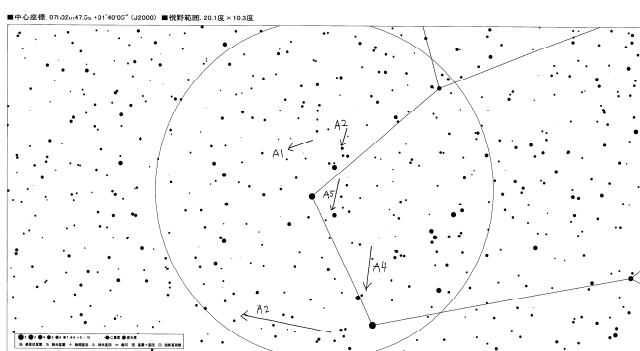
状況を見ていますが、今年はどうやら絶望的な感じです。

寺迫氏の各夜の光度分布は、(表-4)のとおりです。

● 12月の双子座流星群 = 双眼鏡観測 =

幹事は、12月の双子座群を双眼鏡観測で9/10日と13/14日の2夜、観測を行いました。しかし13/14日は眼視観測を行った後に行ったので、雲のために20分しか観測できませんでした。

Date	JST	TIME aM	Spo	Leo	Lm	CL	Dir
9/10	22:00-23:00	60	4	1	3	11.0	0 a:105.6 d:+31.9
13/14	21:00-21:20	20	3	0	3	10.5	0 a:105.6 d:+31.9



2020 12-9/10
22h00m~23h00m (60m)
Yasukine TOKIOHURA

上の2枚が観測に使った星図です。円が大体10°の視野になります。

No.	Nov.	Time(UT+9h)	Mag	Remarks
A1	9	22:06	10.0	Gem
A2	9	22:16	9.0	spo
A3	9	22:24	10.0	Gem
A4	9	22:38	8.0	Gem
A5	9	22:56	10.0	Gem
B1	13	21:04	9.0	Gem
B2	13	21:17	9.0	Gem

それぞれの流星のデータは、左の表になります。双子座の平均光度は、9.33等になりますが、13/14日が雲のために20分しか観測できなかったのが、非常に残念でした。それでも、1974年に双眼鏡観測を行ったところの記憶がよみがえりました。このころは、双子座の放射点が、2カ所に分かれるのではないかとされていました。今回の観測では明確に分かりませんでした。広がりがあるような観測結果になったようです。

● 幹事から

1月のしぶんぎ群は冬型の気圧配置のために山沿いのいつもの観測地では晴れないと考え、沿岸部まで出かけましたが、見

事曇られました。しかし自宅に戻ると晴れ間が広がっていて、火球パトロールカメラで多くのしぶんぎ群を捉えることが出来ました。2021年の最初は、双眼鏡観測が出来なかったのですが、これからは天気に恵まれることを願いたいものです。

(2021年 1月20日)